



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月14日

上場会社名 株式会社サンドラッグ 上場取引所 東
 コード番号 9989 URL <https://www.sundrug.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 貞方 宏司
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 加藤 好伸 (TEL) 042 (369) 6211
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	215,331	3.7	16,776	0.8	12,091	△1.5	11,880	△2.2	8,017	0.9
2026年3月期第1四半期	207,698	6.7	16,640	11.7	12,276	12.4	12,147	14.1	7,944	9.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 7,991百万円(0.5%) 2026年3月期第1四半期 7,952百万円(8.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	68.53	—
2026年3月期第1四半期	67.92	—

(注) 1. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

2. 潜在潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	465,286	286,272	61.5
2026年3月期	475,505	286,001	60.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 286,272百万円 2026年3月期 286,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	65.00	—	66.00	131.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	66.00	—	66.00	132.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	434,500	3.8	33,150	3.6	23,500	1.9	23,000	0.5	15,400	0.9
通期	876,000	4.0	69,150	5.2	48,800	4.2	48,100	4.1	32,150	2.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2027年3月期1Q	119,331,184株	2026年3月期	119,331,184株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2027年3月期1Q	2,348,285株	2026年3月期	2,348,285株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2027年3月期1Q	116,982,899株	2026年3月期1Q	116,967,327株
------------	--------------	------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年4月1日～2026年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に持ち直しの動きが見られた一方で、継続的な物価上昇や為替相場の変動、中東地域を巡る情勢不安による影響懸念などから、依然として先行き不透明な状況が続きました。ドラッグストア・ディスカウントストア業界におきましては、同業他社との出店競争の激化や大手企業間における業界再編の進展に加え、他業態との競争等、更にはエネルギーなどの資源価格や物流費の変動リスクが続いており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き「安心・信頼・便利の提供」をキーワードに、専門性の向上による店舗競争力の強化を図りながら、新規出店および既存店の活性化を目的とした改装を推進いたしました。また、少子高齢化の進展や消費者の購買行動の多様化を踏まえ、調剤事業の拡大およびEC事業の強化に取り組みました。経費面では、生産性向上に向けた継続的な効率化施策に加え、環境経営の推進にも注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間の当社グループ全体の出店等の状況は、6店舗を新規出店いたしました。また、33店舗で改装を行い、3店舗を閉店し活性化を図りました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の当社グループ全体の店舗数は、ドラッグストア事業1,157店舗(直営店887店舗、(株)星光堂薬局84店舗、(株)サンドラッグプラス76店舗、(株)大屋73店舗、フランチャイズ等37店舗)、ディスカウントストア事業440店舗(ダイレックス(株)440店舗)の合計1,597店舗となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,153億31百万円(前年同期比3.7%増)、営業利益120億91百万円(同1.5%減)、経常利益118億80百万円(同2.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益80億17百万円(同0.9%増)となりました。

セグメント業績等の概要は次のとおりであります。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業は、雨天等の天候不順の影響による夏物季節品の販売不振や、渡航規制等を背景としたインバウンド需要の減少があったものの、既存店の改装効果に加え、調剤事業及びEC事業が堅調に推移したこと、ならびに石油不足懸念に伴う日用品需要の一時的な増加もあり、売上高は前年同期比で増加しました。また、営業利益率は販管費(人件費)をコントロールすること等により計画を上回りました。

以上を踏まえ、ドラッグストア事業の売上高は1,371億14百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

<ディスカウントストア事業>

ディスカウントストア事業は、嗜好品等の高利益商品の販売が好調に推移したことにより、売上高および売上総利益を押し上げました。また、キャッシュレス決済が想定を下回って推移したことで、手数料等のコスト負担が軽減され販管費率が計画を0.1pt下回りました。

以上を踏まえ、ディスカウントストア事業の売上高は940億46百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益は54億63百万円(同0.5%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ102億18百万円減少し、4,652億86百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ104億89百万円減少し、1,790億14百万円となりました。主な要因は、買掛金および未払法人税等の減少等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億70百万円増加し、2,862億72百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月15日に公表しました業績予想に変更ありません。

(注) 業績の見通しにつきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	70,523	61,353
売掛金	32,330	29,575
商品	110,065	112,362
貯蔵品	257	307
その他	24,887	21,542
流動資産合計	238,064	225,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	105,666	105,257
その他（純額）	42,821	46,545
有形固定資産合計	148,487	151,803
無形固定資産		
のれん	1,325	1,296
その他	6,775	6,607
無形固定資産合計	8,101	7,904
投資その他の資産		
投資有価証券	32,762	32,427
敷金及び保証金	28,879	28,864
その他	19,209	19,146
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	80,851	80,437
固定資産合計	237,440	240,145
資産合計	475,505	465,286

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	82,707	77,637
短期借入金	1,000	-
1年内返済予定の長期借入金	5,139	5,191
未払法人税等	8,504	4,334
役員賞与引当金	119	44
その他	36,564	35,594
流動負債合計	134,035	122,802
固定負債		
長期借入金	42,076	42,774
役員退職慰労引当金	284	284
退職給付に係る負債	2,220	2,278
資産除去債務	8,454	8,474
その他	2,433	2,400
固定負債合計	55,468	56,211
負債合計	189,504	179,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,931	3,931
資本剰余金	7,577	7,577
利益剰余金	279,859	280,155
自己株式	△3,843	△3,843
株主資本合計	287,524	287,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24	△0
繰延ヘッジ損益	△0	1
土地再評価差額金	△1,702	△1,702
退職給付に係る調整累計額	154	152
その他の包括利益累計額合計	△1,523	△1,548
純資産合計	286,001	286,272
負債純資産合計	475,505	465,286

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	207,698	215,331
売上原価	154,358	159,957
売上総利益	53,339	55,374
販売費及び一般管理費	41,063	43,283
営業利益	12,276	12,091
営業外収益		
受取利息	30	28
受取配当金	0	0
受取保証料	85	79
固定資産受贈益	56	61
その他	46	54
営業外収益合計	219	224
営業外費用		
支払利息	80	136
持分法による投資損失	259	295
その他	7	4
営業外費用合計	348	435
経常利益	12,147	11,880
特別利益		
投資有価証券売却益	-	33
固定資産売却益	2	-
国庫補助金	21	25
保険解約益	-	27
その他	0	0
特別利益合計	24	86
特別損失		
減損損失	21	6
固定資産除却損	55	15
固定資産圧縮損	-	23
災害による損失	-	0
保険解約損	-	11
その他	3	-
特別損失合計	81	56
税金等調整前四半期純利益	12,090	11,909
法人税等	4,145	3,892
四半期純利益	7,944	8,017
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,944	8,017

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	7,944	8,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	△24
退職給付に係る調整額	△0	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	1	0
その他の包括利益合計	7	△25
四半期包括利益	7,952	7,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,952	7,991
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ドラッグストア 事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	117,741	89,956	207,698	—	207,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,477	3	15,480	△15,480	—
計	133,218	89,960	223,179	△15,480	207,698
セグメント利益	6,840	5,435	12,276	—	12,276

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 3. 顧客との契約から生じる収益以外の収益は、重要性が乏しいため、区分しておりません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ドラッグストア 事業	ディスカウント ストア事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	121,287	94,043	215,331	—	215,331
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,826	2	15,829	△15,829	—
計	137,114	94,046	231,161	△15,829	215,331
セグメント利益	6,627	5,463	12,091	—	12,091

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、全額セグメント間取引消去によるものであります。
 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 3. 顧客との契約から生じる収益以外の収益は、重要性が乏しいため、区分しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	4,335百万円	4,656百万円
のれんの償却額	28百万円	28百万円